

地域金融機関としての脱炭素に向けた取り組み

2022年3月2日

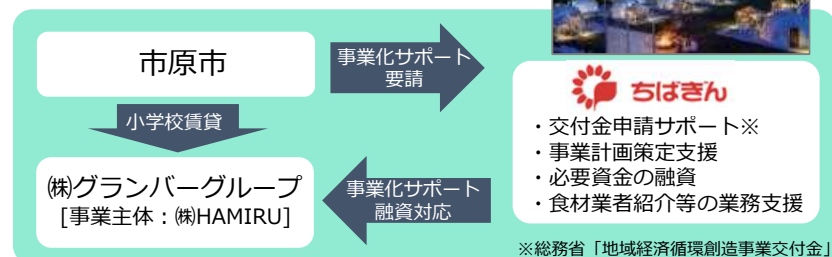


地方創生に資する活動の継続

空き公共施設の利活用

高滝湖グランピングリゾート

- 廃校となった市原市内の旧高滝小学校を利活用したグランピングリゾートの事業化支援



寄付型私募債の取組み

寄付型私募債発行額 (取扱開始時～2021年9月末累計)

	発行件数	発行額	寄付額
地方創生私募債	620件	610億円	103百万円
スポーツ応援私募債	64件	57億円	8百万円
医療応援私募債	86件	99億円	12百万円
合計	770件	768億円	125百万円

農業経営の高度化支援

農業法人「株式会社フレッシュファームちば」

- 2018年3月、地域企業等15社とともに農業法人を設立



- 農業の担い手不足や耕作放棄地の増加といった地域農業が抱える問題に対するソリューションの提案

- 2021年度は約11.4ヘクタールまでの水田の耕作面積を拡大し、57トンのコメの生産を計画

地方創生SDGsの推進

地方創生SDGs推進サポートのための協定締結 (2021年10月)

- 千葉県内の企業や自治体と伴走することでSDGs推進を後押し

松戸市

- ・地方創生SDGs
- ・キャッシュレス、デジタル化
- ・脱炭素
- ・子育て支援、女性活躍等

山武市

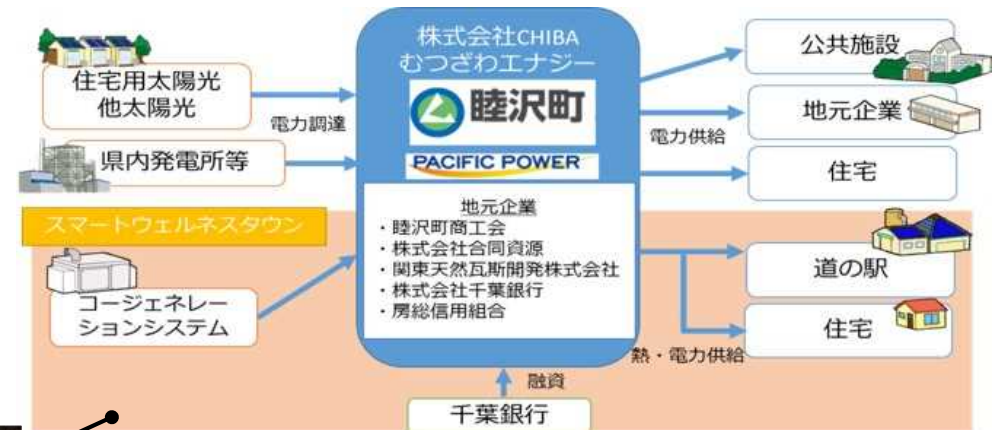
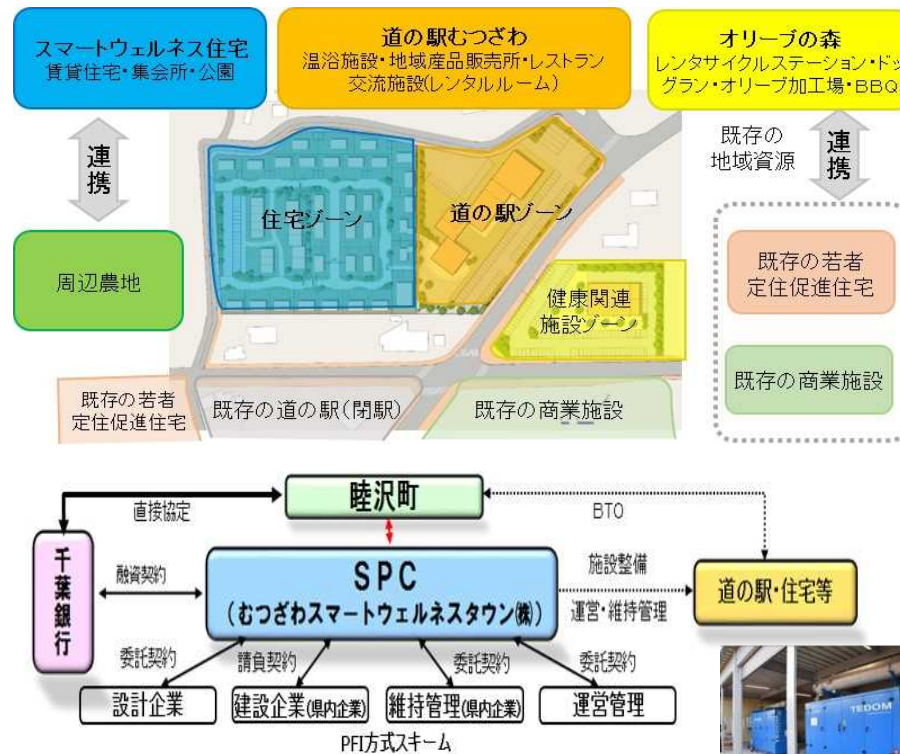
- ・個人や中小企業等へのSDGs普及啓発等
 (「SDGs宣言制度」の構築)

むつざわスマートウェルネスタウン・道の駅・つどいの郷

2019年10月 グランドオープン

「Smart Wellness City(スマートウェルネスシティ)」

「ウェルネス(健康: 個人が健康かつ生きがいを持ち、安心安全で豊かな生活を営むこと)」をまちづくりの中核に位置付け、住民が健康で元気に幸せに暮らせる新しい都市モデル。実施により、医療費が年間一人あたり10万円程度抑制された事例もある。(新潟県見附市)



※掲載写真の一部は、(株)パシフィックコンサルタンツより提供

サステナブルファイナンスの推進


サステナブル・ファイナンス目標（2019年度～2030年度）

サステナブル・ファイナンス※
実行額目標
2兆円

うち、環境系ファイナンス
実行額目標
1兆円

※ 環境課題や社会課題の解決を資金使途とするファイナンス
(お客様のESGやSDGsへの取組みを支援するファイナンスを含む)

法人のお客さま向け商品

大企業	ちばぎんサステナビリティ・リンク・ローン (2021年10月～)	
中堅企業	SDGSリーダーズローン	
中小企業	SDGsフレンズローン (2020年10月～)	累計実行額 1,507億円 (2021年9月末) 

個人のお客さま向け商品

目的別 ローン	マイカーローン（環境対応車向け）、リフォームローン (2021年10月～)
住宅 ローン	サステナブル住宅ローン (2021年11月～)

再生可能エネルギー関連融資

2021/9末	融資残高
太陽光発電	1,311億円
バイオマス発電	146億円
風力発電	128億円
水力発電	6億円
合計	1,591億円

当行融資による
再生可能エネルギー発電量 ※
(累計)

- ・年間発電量 : 約620万MWh
- ・世帯数換算 : 約170万世帯
- ・CO2削減効果 : 約270万トン

※建設中のプロジェクトを含む

ESG債等への投資

債券種類と投資銘柄（抜粋、敬称略）

グリーン・ボンド	長野県、旭化成、五洋建設、住友倉庫、東京瓦斯、安川電機、SCSKほか
ソーシャル・ボンド	国際協力機構(JICA)、日本学生支援機構、東日本高速道路
サステナビリティ・リンク・ボンド	高松コンストラクショングループ
サステナビリティ・ボンド	鉄道建設・運輸施設整備支援機構、日本政策投資銀行、東京地下鉄

当行におけるSDGsの取組強化

持続的経営 = 「長期志向」 + 「社会価値（社会課題の解決） + 経済価値」

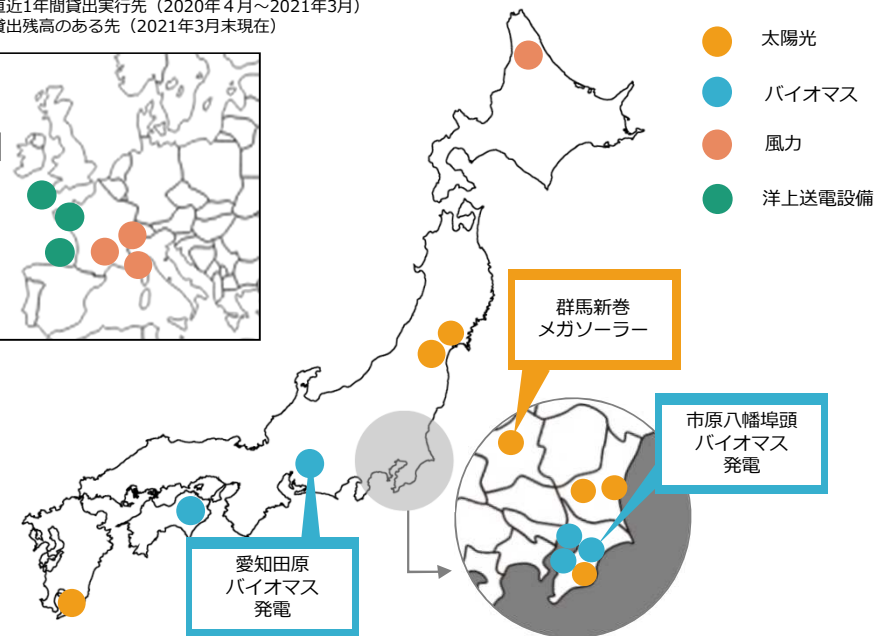
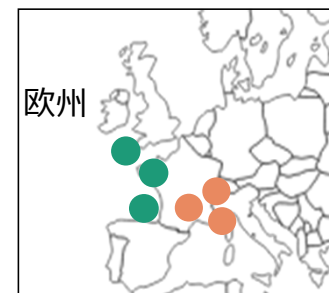
ちばぎんグループSDGs宣言

テーマ	重要課題	SDGsのゴール
地域経済社会	地域経済とコミュニティの活性化に貢献します	8 豊かさを創る産業と雇用、9 産業と雇用のイノベーションとイノベーション、11 持続可能な都市とコミュニティ、17 パートナーシップによる目標の達成
高齢化	高齢者の安心・安全な生活を支えます	3 健全な生活と長寿を促す、11 持続可能な都市とコミュニティ、16 公正な社会と法の支配、17 パートナーシップによる目標の達成
金融サービス	より良い生活をおくるための金融サービスを提供します	1 貧困をなくす、4 質の高い教育をみんなに、8 豊かさを創る産業と雇用
ダイバーシティ	ダイバーシティと働き方改革を推進します	4 質の高い教育をみんなに、5 男女の平等、10 人や国を越えての公平な社会、17 パートナーシップによる目標の達成
環境保全	持続可能な環境の保全に貢献します	2 健全なエネルギー、6 清潔な水と衛生、7 持続可能なエネルギー、12 持続可能な消費と生産、13 気候変動に具体的な対策を、14 海の豊かさを守ろう、15 陸の豊かさも守ろう、17 パートナーシップによる目標の達成

環境ファイナンスの推進

プロジェクトファイナンス案件※

※日本：直近1年間貸出実行先（2020年4月～2021年3月）
 欧州：貸出残高のある先（2021年3月末現在）



CDF
 気候変動スコア

A-

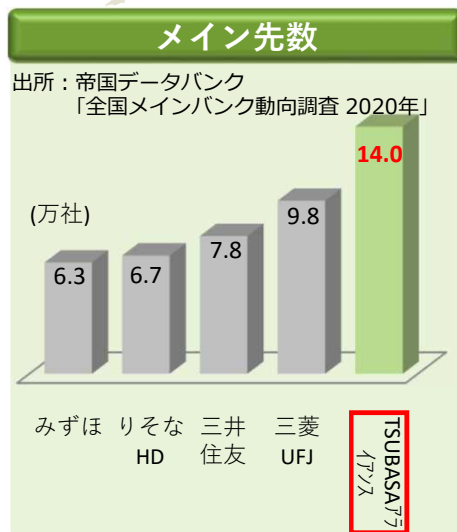
MSCI
 SDGs 格付け

A

メイン先数においてメガバンクを上回る日本最大の銀行連携



- ▶ 各地域トップ地銀による広域連携
- ▶ 総資産90兆円とメガバンクに次ぐ規模 (2021/3時点)



共通する機能・部門を集約し生産性向上



出資

TSUBASAアライアンス株式会社 (2020/7 設立)

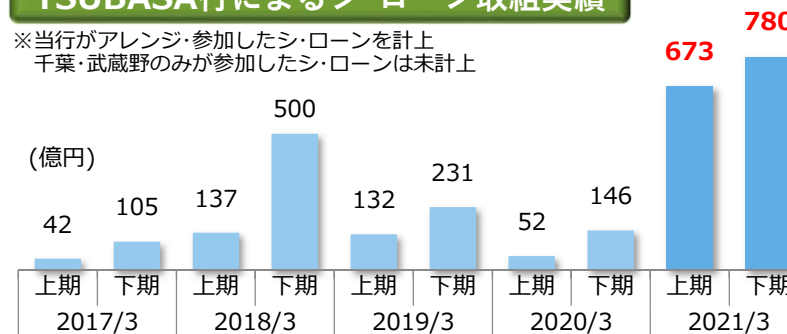
共通する機能・間接部門を集約・共同化するためのプラットフォーム

AMLセンター設置 (2020/10)

マネー・ロンダリングやテロ資金供与防止に係る業務集約

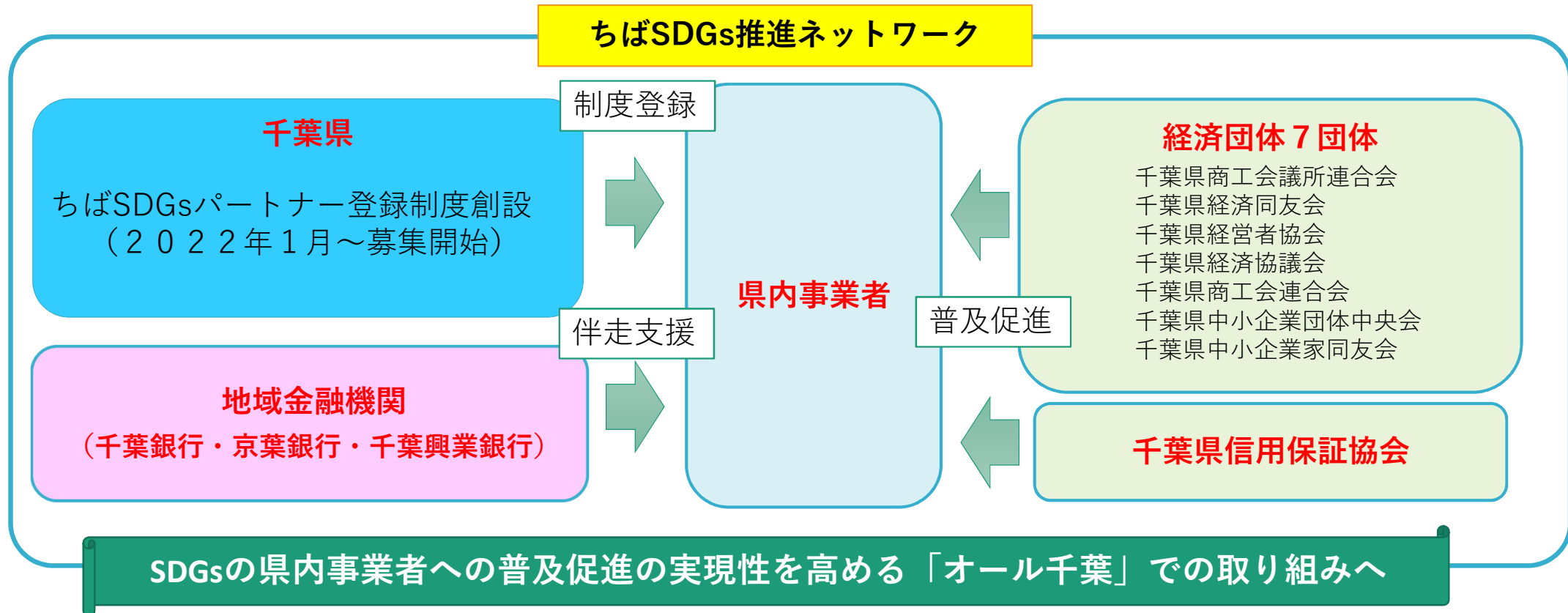
TSUBASA行によるシ・ローン取組実績

※当行がアレンジ・参加したシ・ローンを計上
千葉・武蔵野のみが参加したシ・ローンは未計上



SDGsの取り組みを、地域を巻き込む活動に高める活動

- 千葉県「ちばSDGsパートナー登録制度」創設
- 制度普及促進のため、「ちばSDGs推進ネットワーク」の立ち上げに向けて主体的に活動



多様なニーズにお応えするSDGs推進支援メニュー

● サステナビリティ・リンク・ローン グリーンローン (2021年10月)

- 国際原則に準拠した融資
- 外部機関（R & I 等）が評価

● SDGsリーダーズローン サステナビリティ・リンク・ローン型 グリーンローン型 (2022年1月)

- 国際原則を意識した融資
- 環境改善目標などを設定し、ちばぎん総研が評価

● SDGsフレンズローン(2020年10月)

- 事業とSDGsとの関連性を可視化し、SDGs経営を目指すことができる融資
- 利用4,084社 (21年12月末)



ちばぎん SDGsリーダーズローン

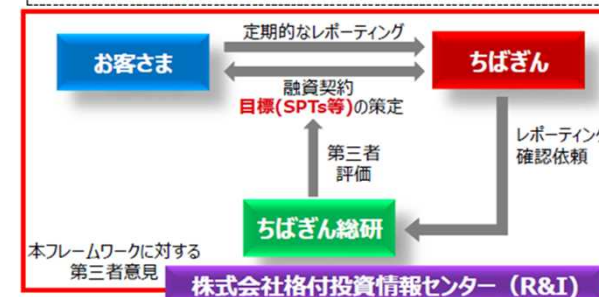
サステナビリティ経営を目指すお客さまに必要な事業資金のお借入れとしてご利用いただけます。ちばぎんグループが一体となり、お客さまのサステナビリティ経営を伴走してご支援いたします。

本フレームワークは、株式会社格付投資情報センターによる第三者意見を取得しております。また、当行グループ会社の(株)ちばぎん総合研究所が第三者評価を行うため、費用負担を抑えながら、サステナビリティ経営を目指すことができます。

こんな方にオススメ

- ✓ 費用負担を抑えながら、サステナビリティ・リンク・ローン原則やグリーンローン原則等に整合した取組みを行ってきたい。
- ✓ 第三者評価を受けて、SDGsの取組みを社内外にもっとアピールしたい。

※サステナビリティ経営を深化させるための国際的な原則や環境省のガイドライン



ちばぎんグループはお客さまのSDGs推進を応援します！！

公式サイト <https://www.chibabank.co.jp>

ちばぎん
持続的経営

